

留学体験レポート

国際学部 2年 木村凌介

はじめに

私はアメリカのミズーリ州にあるセントラルミズーリ大学に4カ月間留学し、多くのことを学び、体験してきました。本レポートでは現地での生活、食生活、授業についての3つの観点からお話していきたいと思います。

1. 現地での生活

夏は過ごしやすい気温です。夏物は3～4日分で回せると思います。ですが冬は日本と比べるとかなり寒いので防寒具や冬服を多めに持っていくことをお勧めします。大学から車で20分くらいのところに大きなスーパーがあり日本でいうコストコみたいなところですが、ここは何でも揃っているのでここで寒さに対する品を買うのもよいですが決して安いとは言えないのです。もちろん、親などから送ってもらうことが可能なのですが、割といいお値段なので家族で相談して検討してください。大学生活では基本は寮制度なので知り合いと同じ部屋か現地の人となります。最初の1カ月は時差ボケがあるので寝れませんし、廊下が常にながやがやしているので寝れないことが多々ありました。

2. 食生活

日本みたいにバランスを考えた食事とは裏腹に油っぽい食事が基本です。朝からハンバーグや大きなオムレツなどが食べれます。基本スタイルはバイキング形式で三食過ごします。食べれる会場が3つほどあります。最初の1～2カ月は飽きず食べれるのですが、やはり同じ食事をしていると飽きてくるので私は定期的に歩いてハンバーガー店やレストランなどに足を運んでいました。スーパーで食材を揃えて自炊するのも楽しいです。私は、この食生活のせいで肌荒れや体形が気になってきたので大学に備えてある大きなジムで運動やフィットネスなどをして汗をかいて乗り越えていました。

3. 授業について

一番最初にテストを受けてクラス分けを行いました。私みたいに全く英語ができなくてもしっかり授業について行けたので安心しました。宿題も出ますが先生などに質問するとかなり丁寧に教えてくれるので問題なしでした。ところどころ難しいこともやりますがクラスの人達と協力し合いピンチを切り抜けていました。

4. おわりに

この留学を通して得たことは、将来できっと役に立つと思います。私の将来は英語を使った職などに就けることです。そのためには実際に現地に訪れてその国の文化や歴史などを肌で感じる事が大事だと私は思っています。海外では普段、日本で生活していると気づけなかったことや新しいことを学ぶことができる最高の場所なので海外での生活や留学に少しでも興味ある方は是非一度行って観ることをお勧めします。